

# 昭和54年度 文化祭プログラム

市民の文化向上に一役を担う文化祭は、例年どおり市民総参加を願ってつぎのとおり開催いたします。ご参観はもちろん、芸術展にも自慢の作品を出品してください。

期日 昭和54年11月1日～4日  
午前9時～午後5時  
(4日は午後3時まで)

会場 文化会館・市民会館

主旨 芸術、文化活動に積極的に参加し、すぐれた芸術や文化にふれ、豊かな人間性を育てることを目的とします。

芸術展示内容 絵画、書道、写真、切手、菊花、俳句、短歌、生花、趣味の作品、盆栽

芸術展作品募集要項

作品は文化・芸術性に富んだ市民の自作・未発表のもの。ただし、切手はこの制限を受けません。

締切日 10月20日、午後5時までに各部門の責任者あてに申し込んでください。

書道

(1)各幅半切程度で表装仮巻のこと  
文字・書作随意

(2)申込先 餌取一男あて(中央三丁目7-1) ☎(3)3451

短歌

(1)題自由、一人五首以内をハガキに清書のうえ郵送



(2)申込先 中大路千代子あて(上谷1-3-1) ☎(3)3278

美術

(1)洋画・日本画・工芸  
(2)申込先 小俣次朗あて(小野778-2) ☎(3)7503

写真

(1)四ツ切額付白黒及びカラー、取材自由  
(2)申込先 中川一雄あて(上谷2丁目1-9) ☎(3)2052

切手

(1)規格自由、作品は郵種に関するものすべて  
(2)申込先 宮井寛二あて(中央2丁目2-8) ☎(3)3150

趣味の作品  
(1)趣味の作品としてふさわしいもの(一人3点)

(2)申込先 宮井六四郎あて(中央2丁目2-8) ☎(3)3583

菊花

(1)申込先 安富信吉あて(上谷6丁目1-23) ☎(3)3813

盆栽

(1)自由作品  
(2)申込先 小林良作あて(下夏狩一、六四七) ☎(3)5738

各種大会

俳句大会 11月3日(土)午後1時  
文化会館

茶会

10月14日(日)午前9時～午後4時 円通院

第25回都留市民合唱団定期演奏会  
11月4日(日)午後2時  
市民会館

吟詠大会

11月3日午前9時～4時 文化会館

琴・尺八演奏会

11月4日(日)午前11時～午後2時 文化会館

詩の朗読発表会

11月25日(日)午後1時 文化会館

小・中学生児童生徒絵画展  
11月1～4日午前9時  
文化会館

作品の出品については、すでに配布してある要項により各責任者あて申込みください。

## 郷土のしおり

### 近世 (12)

豊臣秀吉は天正一三年に關白の位につき、豊臣姓をうけ小田原、奥羽征伐をして全国を統一し、一五九二(文禄一)年一五九六(慶長一)年にわたる朝鮮侵攻をおこしたが失敗に終わり、出兵計画から終戦の処理までに二〇年の長い時を要したといわれ、その間に「伏見城」と聚楽第(七ゆらくだい)などを造って、一世にその権勢をほこったが慶長三年に死んだ。

これから東軍(徳川方)西軍(豊臣方)のあらそいがはじまった。慶長五年に徳川家康は石田三成が会津城の上杉景勝と合謀して家康打倒の兵をあげたので、六月一七日に伏見城の留守を鳥居元忠にまかせ内藤家長、その子元長、松平家忠、松平近正などを副として守備にあたることにしたが、元忠は城代の将としての覚悟のほどもかたく三成の拳兵はかならずあるとして死をもつてあたるという再会を期すべからずと別れ家康は会津を目指して出兵した。七月になつて大阪方の企画があきらかになり同月十八日には伏見城の明け渡しをうけたが、元忠はこれに応じないで家臣の無手

右左衛門に命じて関東にある家康のもとへ状況の報告をさせた。月末になつて城兵一八〇〇に對して、大阪方は九万の大軍で城の四方から攻めあげたので衆寡敵せず、八月一日に残る將兵が一丸となつて城中から出撃したこととく打死をうけてしまった。元忠はすでに打死を覚悟していたから家臣に托して、長男忠政、次男成次に人の道と武將としての心得の遺書をおくつたといふ。元忠は六十二才であつた。京都の養源院には血天井が残されてゐる。この寺は豊臣秀吉の側室であつた淀君(浅井長政の女)が父の長政の追善のために秀吉にねがつて建立し、長政の弟の成伯法師を開山とし、文禄三年五月に長政の法名をとつて寺号としたが、ほどなく火災にあひ一六二一(元和七)年に徳川秀忠が夫人崇源院のねがひによつて、伏見城の遺構をうつして建てたのが現在の本堂であるといふ。以来徳川家の菩提所となつてきたが、この本堂の左右と正面の三方の廊下の天井は伏見城の落城のときの激しい戦いのあとが残されてゐる。元忠以下の將兵はこの廊下で自刃したが、天井と廊下の板の間には血が飛び散つたあとがある。この將兵の霊をとむらつてこの天井のことを「むらいの血天井」といふ。

羽田富士男